

2022年3月1日

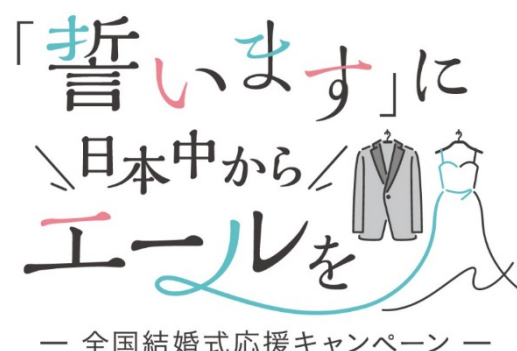
---

業界初 ブライダル3団体 横断プロジェクト始動  
全国850会場とブライダル関連企業が協賛  
**「誓います」に日本中からエールをー 全国結婚式応援キャンペーンー**  
キャンペーン特別webムービー3月1日（火）より キャンペーンサイトにて公開

---

コロナ禍において結婚式実施に消極的な気持ちを持つ新郎新婦に対して実施の後押しをすることを目的に、2022年2月1日より開催しております「「誓います」に日本中からエールをー 全国結婚式応援キャンペーンー」。全国約850会場とブライダル関連企業に対して協力を仰ぎ、結婚式を実施予定の新郎新婦に対して様々な特典をご用意しております。業界が初めて一丸となって手を組み、結婚式実施に賛同する機運を世の中に醸成していく中で、今後も全国の新郎新婦が結婚式を実施することを後押ししてまいります。

キャンペーンは2022年2月1日～4月30日をプレゼント応募期間として開催しております。また、2022年3月1日（火）からはキャンペーンサイトに、今注目の女優・井桁弘恵さんと俳優・小野翔平さんが出演する特別webムービーを公開。さらに、SNSアカウントでは芸能人の皆さまから結婚式を応援するメッセージ動画も3月中毎週配信されます。



キャンペーンサイト : <https://japan-wedding-campaign.jp/>  
Instagramアカウント : [https://www.instagram.com/japan\\_wedding\\_cp/](https://www.instagram.com/japan_wedding_cp/)  
Twitterアカウント : [https://twitter.com/jpn\\_wedding\\_cp](https://twitter.com/jpn_wedding_cp)  
Facebookアカウント : <https://www.facebook.com/japan.wedding.cp>

---

**「誓います」に日本中からエールをー 全国結婚式応援キャンペーンーについて**

今回、全国約850会場およびブライダル関連企業と連携し、様々な形でプレゼントをご用意しました。当選者限定の特別プレゼントをご用意されている他、B賞では対象施設において期間中に成約された全ての方にプレゼントをご提供します。（一部適用条件あり）

- キャンペーン開催期間：各賞によって異なるため下記をご覧ください。
- プレゼント内容：
  - ・SS賞 / 「諦めていた結婚式を叶えます」上限500万円相当の結婚式をプレゼント
  - ・S賞 / 50名上限250万円相当の結婚式をプレゼント
  - ・A賞 / 「家族と故郷で前撮り」をプレゼント
  - ・B賞 / 8つの成約特典の中から1つをプレゼント
- 当選者決定方法：厳正なる選考の上、決定いたします。

	SS賞	S賞	A賞	B賞
賞品名	「諦めていた結婚式を叶えます」 上限500万円相当の結婚式を プレゼント	50名上限250万円相当の 結婚式をプレゼント	「家族と故郷で前撮り」 をプレゼント	8つの成約特典の中から 1つをプレゼント (詳細はキャンペーン サイトをご参照)
応募形式	キャンペーンサイトからの 応募のみ	キャンペーンサイトから の 応募のみ	キャンペーンサイトから の 応募のみ	来館・成約で適用
応募期間	<第1回> 2/1(火)～3/15(火) <第2回> 3/16(水)～4/30(土)	<第1回> 2/1(火)～3/15(火) <第2回> 3/16(水)～4/30(土)	2/1(火)～4/30(土)	2/1(火)～4/30(土) に協賛会場へ来館し「キ ャンペーンを見ました」 と申し出た方
当選組数	<第1回><第2回>各1組 の計2組	<第1回>4組 <第2回>3組 の計7組	5組	期間中に成約された方に 提供
当選者 発表	当選権利発生者への直接ご 連絡 <第1回>3/25(金)頃 <第2回>5/13(金)頃	当選権利発生者への直接 ご連絡 <第1回>3/25(金)頃 <第2回>5/13(金)頃	当選権利発生者への直接 ご連絡 5/13(金)頃	-
適用条件	2022年4月～2023年1月末の 挙式・披露宴を検討・実施 予定の方	2022年4月～2023年1月末 の挙式・披露宴を検討・ 実施予定の方	2022年4月～2023年1月 末までに撮影を 実施できる方	2022年4月～2023年1月 末の30名以上の結婚式 をご成約の方

## コンセプト

世の中に“おめでとう”の輪を広げる

結婚するおふたりに「おめでとう」の声を届けたい。  
ご家族からの、友人からの、そして、田舎のおじいちゃんおばあちゃんからの。  
大切な方々が、“楽しみ”にしていることを伝えたい。  
おふたりのはじまりとけじめの日に立ち会い、幸せな姿をみれることを。

## プロジェクトが立ち上がった背景と皆様へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大をきっかけとした社会状況の変化の中で、多くのカップルが人生の大切な「ハレの日」であるはずの結婚式の開催を見送りました。本キャンペーンは、周囲への配慮から結婚式を開催できていないカップルの背中を押し「エールを送りたい」というブライダル業界の思いが集結し、業種・業態を超えて初めて結婚式に携わる3団体が手を組んだ大変意義のあるものとなりました。

2020～21年、本来は結婚式を挙げるはずだったカップルは約72万組。しかし日本ブライダル文化振興協会のアンケート調査を基にした推計では、20年度だけでも約27万組に延期やキャンセル、人数減などの影響が生じたと考えられています。加えてリクルートの最新の調査では、20年度に婚姻した方々のうち結婚式を実施したかったにもかかわらず、披露宴や食事会を含めて何も実施できていない方が約23%いることも明らかとなりました<sup>\*1</sup>。

浮かび上がるのは、本当は結婚式をしたいにもかかわらず踏み切れない、「後ずさり層」の存在です。私たちブライダル業界は、それぞれの現場で、周囲の反対を懸念して結婚式をあきらめたカップルが傷つく様子を目の当たりにしてきました。実際に、結婚式の開催を悩んだ方を対象とした調査では「たくさんの人を集めて会を開きづらい」「社会の雰囲気としてやりたいと言いつらい」などの声が上がっています。

一方、周囲の意識として「コロナ禍において結婚式への参加を迷わなかった」と回答した人が半数以上いたことや、参加を迷った人の中でも「出席して良かった」と答えた割合は約4人に3人だったことから、多くの方が結婚式に対して肯定的であることも分かりました<sup>\*2</sup>。つまり「後ずさり層」の当事者と周囲の意識にギャップがあることが明らかになったのです。

本キャンペーンは、今こそ周囲の応援があることをカップルにお伝えしたいとの思いで立ち上がりました。実際にコロナ禍で結婚式を実施した新郎新婦の半分以上は、迷いながらも行った理由を「親・親族が背中を押してくれたから」と回答している<sup>\*3</sup>ほか、結婚式を挙げた結果として9割以上が「実施して良かった」「列席者から応援されていると感じた」と前向きに回答していた<sup>\*4</sup>ことから、周囲が背中を押すことで、一步踏み出すことができるカップルが多くいると考えています。

私たちブライダル業界は、コロナ禍を受けて未曾有の打撃を受け、直近の経営状況すら見通せない状況が続いています。それでもこうして前を向き、明日の花嫁・花婿の皆様方の笑顔を生み出せるよう立ち上がったのは、私たちが誇るこのブライダル文化の灯を絶やさず、後世へつないでいくとの強い決意があったからにほかなりません。

結婚式の価値を未来のカップルにも届けていくためにも、今後もブライダル業界は一丸となり取り組んでまいります。ぜひ皆様のご理解・ご協力と、新しい人生を歩み出すカップルへの多大なる「エール」をたまわれますよう、お願い申し上げます。

### 運営団体

主催：公益社団法人日本ブライダル文化振興協会

一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会

一般社団法人日本ホテル協会

後援：経済産業省

協賛：全国約850会場、ブライダル関連企業

## **本キャンペーンに関するお問い合わせ先**

全国結婚式応援キャンペーン運営事務局

(株式会社メディアハウスプロモーション内)

お問い合わせは下記までお願いいたします。

Email: [wedding-cp-jimukyoku@mediahouse.co.jp](mailto:wedding-cp-jimukyoku@mediahouse.co.jp)

担当：藤井（携帯080-1007-0122）

※1および※2: リクルートブライダル総研「結婚総合意識調査2021」調べ

※3および※4: リクルートブライダル総研「結婚トレンド調査2021」調べ